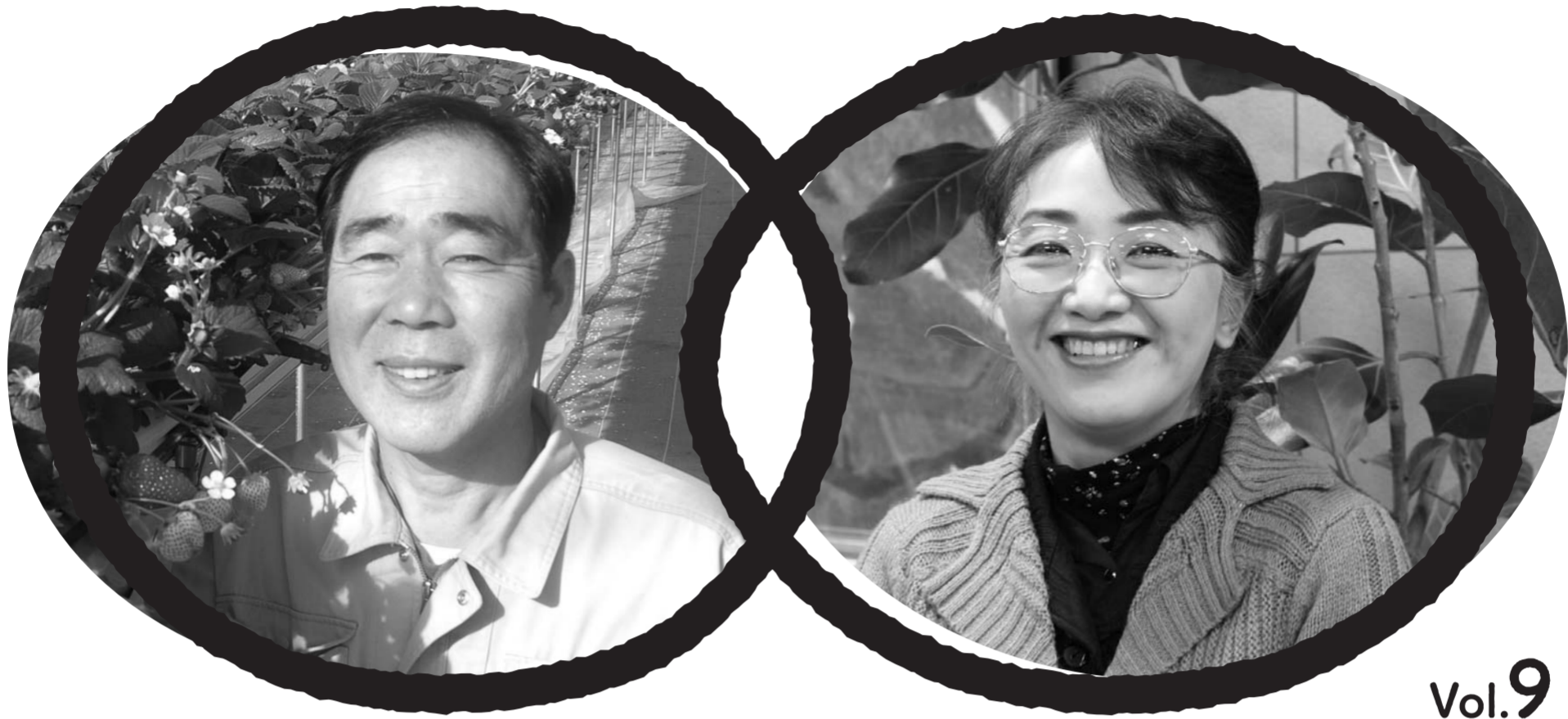


買って食べて 訪ねて応援。

自立が地域の希望に
農業の可能性にかける

先頭に立つ姿に感銘に
励まして自分も元気に



Vol.9

宮城県山元町・山元いちご農園社長

岩佐隆さん (57)

山元町の沿岸部で、代々農業を営んできたが、2011年3月の東日本大震災で、ハウスが壊れ、ハウス内のイチゴも被害を受けた。被災後、生活基盤を失った。茫然としてしまった。だが、若者がどんどん町を離れていく姿を見て、危機感を募らせた。地域を再建するには、自分たちが行動しなければならぬ。自助、共助、公助の順で、自助を第一とした。自助とは、自分たちでできることをやる。自助を第一とした。自助とは、自分たちでできることをやる。自助を第一とした。自助とは、自分たちでできることをやる。

復興に向けて頑張っている人々には、応援して支えになります。

-
-
-
-

被災した農家を応援している
名取市の非常勤講師

大友佳代子さん (54)

2011年夏、新聞の「農園」を知り、栽培の再建を掲げた会社。被災者が借金を背負った。変な苦労が待ち受ける。先頭に立つて走ろうとする姿に感銘を受けました。その後、自分のできることを続けてきました。被災地を動かし、友人や親戚、贈り物を送る。被災地を動かし、友人や親戚、贈り物を送る。被災地を動かし、友人や親戚、贈り物を送る。

名取市の大友さんは、イチゴ産地の復興に向けて頑張っている宮城県山元町の農業生産法人を、さまざまな形で応援しています。

-
-
-
-

今できること プロジェクト

「今できることプロジェクト」とは、読者の皆さん、企業・団体の皆さん、河北新報社と一緒に、これからの被災地・被災者支援のあり方を考え、具体的なアクションへとつなげていくプロジェクトです。紙面では毎回、実際に行われている支援の事例を、いくつかの支援スタイルに分けて取り上げ、支援する立場の人と支援を受ける立場の人、双方の生の声をご紹介します。

「これ、よかったよ」と周囲の人に伝えたり、訪ねて声をかけたり、思いを寄せて、ふれあって、ずっと見守っていくことも、まごころのこもった、りっぱな支援のひとつです。

皆さんの支援情報や参加しているプロジェクト、感じていることを「今できることプロジェクト」特設HPにお寄せください。

www.kahoku.co.jp/imadeki/index.html

facebookページもあります。

「今できることプロジェクト」とは、読者の皆さん、企業・団体の皆さん、河北新報社と一緒に、これからの被災地・被災者支援のあり方を考え、具体的なアクションへとつなげていくプロジェクトです。紙面では毎回、実際に行われている支援の事例を、いくつかの支援スタイルに分けて取り上げ、支援する立場の人と支援を受ける立場の人、双方の生の声をご紹介します。

必要はありませぬ。被災地を訪れ、感謝の気持ちを伝える。被災地を訪れ、感謝の気持ちを伝える。被災地を訪れ、感謝の気持ちを伝える。

◎株式会社山元いちご農園

電話 0223-37-4356

被災した3軒のイチゴ農家が集まり、2011年6月に設立されました。2160平方メートルの敷地に8棟の大型ハウスを建ててイチゴを生産。町内に直売所を開設しているほか、観光農園(イチゴ狩り)や通信販売事業を手掛けています。最近ではイチゴのポリフェノールを使った石鹸や化粧品を開発し、発売しました。



さまざまな「体験」や買い物をする事で、被災者・被災地とふれあうことができます。

- ①のりづくり体験(宮城県七ヶ浜町・星のり店) 電話022-357-2232
のり本来のおいしさを伝えたいと、陸上でのオリジナルのりづくり体験を無料で受け付けている。日程などは問い合わせを。
- ②漁業体験(気仙沼市・唐桑町観光協会) 電話0226-32-3029
ホタテやカキの養殖施設見学(1000円)をはじめ、船づくり、郷土料理をつくる体験など多様なメニューがある。
- ③布草履編み方体験(宮城県女川町・うみねこハウス) 電話070-5626-7211
女川町と石巻市で、被災して仮設住宅などに住む女性らが布草履の編み方を教えてくれる。体験料は1人1000円。
- ④ヤフー復興サポート http://fukko-department.jp/
インターネットで東北の一次産品や工芸品を購入できる。ホームページは「気仙沼」「浜通り」など地域ごとに分かれており、生産者のこだわりや復興への思いも紹介している。
- ⑤東北ろっけんパーク(仙台市青葉区) 電話022-395-6101
東北の復興商店街や自治体、企業の情報を発信。「復興ギャラリー」で関連グッズを販売しているほか、毎週末に各地の産品を集めた「東北いいもんパーク」を開催している。

●私たちが、被災地支援のため「今できること」をともに考え、このプロジェクトを推進していきます。

IHI/アヴィエスホーム/アサヒビール 東北統括本部/いのちの電話 震災ダイヤル/岩手日日新聞社/岩松旅館/エイチ・アイ・エス/NTTデータ東北/鹿島建設 東北支店/キリンビールマーケティング 東北統括本部/ケーズデンキ/コセキ/サッポロビール 東北本部/サントリービア&スピリッツ 東北支社/JA全農みやぎ/JT 仙台支店/鈴木工業/住友生命 仙台総支社/住友林業 仙台支店/青南商事/セキスイハイム東北/石油連盟/仙台コカ・コーラボトリング/仙台商工会議所/仙都タクシー/第一生命 仙台総合支社/大東住宅/タゼン/東海東京証券/東北三菱自動車/一般社団法人 日本手芸学会/日本政策金融公庫 仙台支店/日本製紙/日本製紙クレシア/日本生命 仙台支社/はとバス/東日本大震災事業者再生支援機構/ビルワーク/富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ/ベルモードスズキ/ペロタクシー/北洲ハウジング/ホテル佐助/三井物産/三菱地所グループ/宮城県遊技業協同組合/みやぎ生活協同組合/宮城第一信用金庫/宮城中央ヤクルト販売/明治安田生命 仙台支社/リコージャパン 東北営業本部/河北新報社(順不同)